

施策評価シート（令和2年度 実績）

基本目標	地域産業の振興を図り、仕事を生み出しやすい環境をつくる
------	-----------------------------

施策評価（施策主管部長）

施策	地域農林業の活性化	評価者	都市部長
----	-----------	-----	------

施策内容	食糧の自足だけでなく地域環境の保全の観点からも、農林業に対する取り組みは重要であると認識し、新規就農者の確保や特産物の普及、有害鳥獣対策など、多方面からの支援を実施します。		
------	--	--	--

主な事業	予算等事業名		行政評価結果	KPI達成への有効性	説明
	1	農業振興事業	適当	有効だった	計画どおり新規就農者の実績を積み上げることができた。
2	遊休・荒廃農地対策事業	適当	有効だった	農地の所有者に対して、遊休・荒廃農地の解消を促進した。	
3	特産物普及奨励事業（農業再生事業）	適当	有効だった	特産品の拡大しているため、生産量の増大も進めていく。	
4	有害鳥獣対策事業	良好	有効だった	広域防護柵の設置等により、イノシシの捕獲数が過去最大値となった。	

重要業績評価指標（KPI）①	指標名	新規就農者数（人）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	2	2	2	2	A
	実績		2			
	分析	計画通り推進できた。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-		

重要業績評価指標（KPI）②	指標名	町内オリーブの生産量（トン）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	1.1	1.5	1.8	2.1	B
	実績		0.9			
	分析	生産量の向上を見込んだが、台風の接近、長雨などの影響により、達成することができなかった。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-		

重要業績評価指標（KPI）③	指標名	有害鳥獣の捕獲数（頭）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	57	120	100	100	A
	実績		124			
	分析	過去最大規模の捕獲頭数となった。今後の推移に注視したい。				
方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案		-		

達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

施策の取り組み	成果	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者の確保に努め、計画どおりの実績となった。 遊休・荒廃地の解消を図りつつ、広域防護柵の設置等により、有害鳥獣であるイノシシを過去最大に捕獲することができた。 			
	課題	①オリーブの生産性の向上を図ることが必要である。			
	改善点 <small>（課題番号に対応）</small>	①オリーブの高付加価値化を図ることが急務である。 オリーブオイルの地域団体商標登録を目指し、取り組んでいく。			
	評価	<input type="checkbox"/>	地方創生に非常に効果的であった	<input checked="" type="checkbox"/>	地方創生に相当程度効果があった
	<input type="checkbox"/>	地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/>	地方創生に対して効果がなかった	